

令和8年度 一日体験入学実施要項

- 1 目的 「工業教育に対する理解を深め、適切な進路指導の推進と地域社会との連携を図る」
・工業高校入学志望者の進路意識の啓発と共に中学校との連携の緊密化を図る。
・工業高校に対する保護者の理解を深める。
- 2 対象者 十勝管内の中学生(3年生)・保護者及び中学校教員
- 3 期日・場所 令和8年8月22日(土曜日) 北海道帯広工業高等学校
- 4 日程・内容
(1) 日程

	8:30	8:50	9:00	9:30	9:40	11:30	11:40	12:00
《午前の部》	受付	準備移動	オリエンテーション	移動	生徒・・・選択テーマ別体験 引率教員・保護者・学校説明会後見学	アンケート調査		解散

	12:30	12:50	13:00	13:30	13:40	15:30	15:40	16:00
《午後の部》	受付	準備移動	オリエンテーション	移動	生徒・・・選択テーマ別体験 引率教員・保護者・学校説明会後見学	アンケート調査		解散

(2) 内容

- ア. オリエンテーション (校長挨拶・学校概要説明・行事、部活動映像紹介) 体育館
イ. 体験実習 (下記の実習テーマを選択) 各科実習室
ウ. 引率教員・保護者学校説明会 (校長挨拶・学校概要説明) 電子機械科設備計画実習室

5 実習テーマ・人数・内容 (人数は午前・午後それぞれの定員)

記号	実習テーマ	科	人数	実習内容
A	材料を加工してみよう	電子機械科	10	機械を操作し、材料を所定の形状に仕上げる体験をする。
B	溶接をしてみよう	電子機械科	10	溶接のしくみを通して、溶接機、溶接器具の取扱い、溶接の方法などを体験する。
C	マイコン制御をしてみよう	電子機械科	10	制御ソフトを利用して、LEDやモータなどの制御を体験する。
D	立体的な図形の作成	電子機械科	10	パソコンのCADソフトを利用して、平面図や立体図の作成を体験する。
E	3Dで設計・デザインをしよう	建築科	10	3DCADソフトを利用して簡単な事務所設計・室内デザインを行う。平面作成と同時に3Dで立ち上がる立体図を体感する。
F	立体構成の制作	建築科	10	造形デザインの基礎である立体構成を、紙を使って加工・接合することによって、体験的に学ぶ。
G	「マイホーム」プランニング	建築科	10	「はじめての一人暮らし」を想定して、アパートの一部の間取りを考え、図面作成を体験する。
H	パズル(木製組木)制作	建築科	12	古来から日本の伝統である木造軸組は釘等の金物を使用せずに組み立てられ、地震や台風に耐える強い構造物である。この軸組を基本に組木パズルを製作する。
I	コンクリートの強さを調べてみよう	環境土木科	20	コンクリート製品を作り、万能試験機でその強さを調べる。
J	測量機器の操作をしてみよう	環境土木科	10	測量機器を実際に操作し、高さや角度の測定方法などを体験する。
K	川を流れる水の量を測ってみよう	環境土木科	10	流れる水の量をどのようにしたら量ることができるかを体験する。
L	電気工事をやってみよう	電気科	20	簡単な電気配線の工事を行う。
M	LEDを使った電子工作	電気科	10	半田ゴテを使った電子工作を行う。
N	電気をコントロールしよう	電気科	10	信号制御の基礎を体験する。

6. 申 込 方 法

(1) 参加申込書（学校集計用）を本校ホームページよりダウンロードし、「電子メール」で送信してください。（提出期限：令和8年6月24日（水））送信の際は、データ名「参加申込書（学校集計用）」を「参加申込書（〇〇中学校）」に直して送信するようお願いいたします。

【専用メールアドレス: obikou-soumu@hokkaido-c.ed.jp】

(2) 希望実習テーマは、必ず第3希望まで選択し、参加申込書に記入してください。実習テーマについては、参加申込書提出後は、原則変更できませんのでご了承ください。

7. そ の 他

(1) 参加希望生徒がない場合でもメールで御連絡いただきますようお願いいたします。

(2) 体験入学実施の詳細及び実習テーマ決定状況については、7月中旬に御連絡いたします。

(3) 急な変更や中止の場合には、本校ホームページ及び各中学校に御連絡いたします。